

別紙 3

更新日 平成28年11月28日

平成28年11月日置市教育委員会定例会の結果について

1	日時	平成28年11月21日（月） 午後3時30分から午後4時30分まで
2	場所	日置市中央公民館 研修室2、3（2階） 日置市伊集院町郡一丁目100番地
3	議題及び審議会の結果概要	日置市教育委員会点検・評価報告書（案）について 上記については可決された。
4	出席委員	内村友治、田代宗夫、比良信幸、折田智子、中島辰矢
5	公開・非公開の別	公開
6	傍聴者数	0人
7	問合せ先	日置市教育委員会教育総務課 電話248-9426（直通）

平成 28 年度 日置市教育委員会定例会（11 月）議事録

○日時：平成 28 年 11 月 21 日（月）15 時 20 分～16 時 25 分

○場所：日置市中央公民館 研修室 2、3 室（3 階）

○出席者

委員：田代教育長、内村委員長、中島委員、折田委員、比良委員

事務局：宇田（事務局長）、松田（教育総務課長）、平地（社会教育課長）、
豊永（学校教育課長）、福山（東市来支所教育振興課長）、丸田（日
吉支所教育振興課長）、馬場（教育総務係長）、新川（教育総務係）、
藤田（学校教育課参事兼指導主事）

1 開会

内村委員長：それでは、定例教育委員会を始めたいと思います。

2 前回議事録の承認

内村委員長：前回議事録の承認ということで、修正があればお願いします。

比良委員：2 ページの 2 行目に「伊集院北小学校」とありますが「伊集院北
中学校」に訂正をお願いします。

内村委員長：私の方からも 1 つ訂正ですが、3 ページ 6 行目の「校内相撲」を
「豊年相撲」に訂正をお願いします。

他にございませんか。

（特になし）

内村委員長：特になさいますので、前回の議事録は承認いたしました。

3 委員及び教育長の報告

内村委員長：委員及び教育長の報告ということで、比良委員からお願いしま
す。

比良委員：10 月 22 日（土）は、妙円寺詣りの開会式がございました。

雨が降っており、多少影響も出ましたが、開会式自体は剣道会場
でしたので盛大に行われて良かったと思います。相撲大会の方も雨
に濡れながらの開催だったということで、天気が悪くて残念だった
と感じます。

11月に入り、市町村教育委員研修会が鹿児島市でございました。義務教育課長から、学力問題やいじめ問題などの課題について現状を説明していただきました。また、県の消費センター所長が子どもたちの消費トラブルについてお話をされました。やはりインターネットやスマートフォン関連で苦情などが起こっているということでした。そして最後に、鹿児島市の増田クリニック院長先生から、子どもの睡眠不足とインターネットということでお話がございました。日本人は世界で一番睡眠時間が少なく、子どもは寝ることによって脳が活性化してくるので、夜遅くまで起きているのは良くないということと、若いころにゲームに没頭すると、脳がゲーム思考になってしまうということで、とても分かりやすかったと思います。

それから、日置市の小中学校音楽発表会がございましたが、どの学校も良く練習しておりました。上市来小学校児童による開会の挨拶も、とてもかわいらしくてよかったと思います。

それから、ひおきふるさと教育説明会がございまして、私は伊集院北小学校に行きました。5年生が日置瓦の研究授業をしていましたが、始めて知ることも多く、とても勉強になりました。その中で、最後に先生方から日置瓦以外の話もありました。話を聞いていて、今後は先生方の勉強の方が大事になってくるのではないかと感じました。そして、先生方の中に専門家もいるということで、人任せにははいけませんので、その辺りの教育をどのようにしていくかが大事だと感じました。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。折田委員お願いします。

折田委員：10月22日（土）に、十八番館で関ヶ原町、大垣市等からの親善使節団の歓迎会がございました。大変和やかな雰囲気の中で、良い歓迎会ができたのではないかと思います。私も関ヶ原町に行かせて頂いたお礼も含めてお話ができて良かったと思います。

10月29日（土）、30日（日）は、吹上地域の文化祭がございました。お天気も大変よく、たくさんの方が足を運んだのではないかと思います。作品展示をするところにもエレベーターが付きましたので、作品展示や舞台演技などが楽しみやすくなったのではないかと思います。

11月8日(火)は、市町村教育委員研修会がございました。比良委員がお話したとおり、大きく3つのお話がございましたが、どれも大変良い話でございました。県教育委員会の義務教育課長は菊地さんという34歳の若い方でございました。しっかり60分間お話をしていただいて、早寝早起き、朝ご飯が大事だといったお話や、学力向上は授業力の向上につきるといったお話などがございました。後半は、いじめと不登校の問題であったり、学習指導要領改訂のお話などであったり、大変盛りだくさんでございました。とても勉強になりました。それから、先ほどありました増田クリニックからのお話も、子どもにとってどれだけ睡眠が大事かということで、親が夜に子供を寝かせる習慣を付けて、子どもを健全に育成するのが親の務めというお話が大変印象的でした。

11月15日(火)は、ひおきふるさと教育がございまして、和田小学校に行きました。保護者や地域の方たちも含め、市内の教職員30名程がいらっしゃっておいりました。始めてひおき学の授業を見せていただきましたが、大変素晴らしいものでした。少人数の良さも存分に活かし、今まで吹上地域のこと以外を知らなかった中で、伊集院まんじゅうのこと、せつべとべのことを自分たちで調べて発表しており、大変素晴らしい授業だと感じました。このひおきふるさと教育が来年以降良い方向に向かって進めば良いと感じました。以上です。

内村委員長：ありがとうございます。中島委員お願いします。

中島委員：私の方も妙円寺詣りの開会式に参加させていただきました。あいにくの雨でございましたが、多くの参加者の方が来ており、大会自体はすごく盛り上がったということで良かったと思います。

11月8日(火)は、市町村教育委員研修会がございました。睡眠の大事さをお話していただいたということで、私も夜にコンビニなどに行った時に、子どもを連れてくる親の方も見かけます。諸事情等はあるのですが、できるだけ睡眠を十分に取らせるといった親の責任も感じたところでした。

10月9日(水)は、市の音楽発表会がございました。午前中のみ参加でしたが、子どもたちの声がホールいっぱい響いていたことが大変印象的でした。開会式の上市来小学校児童たちによる挨拶

撈から始まりましたが、大変元気を頂き、すごく良い会であると感じました。

11月15日（火）は、湯田小学校の方で講師を迎えたひおきふるさと教育の授業発表がございました。20分ほどの居合を披露したのですが、しんとした中で真剣をまとって、物音ひとつ立てずに20分間が過ぎて行きました。最初の礼の仕方から、居合を見た後の礼の仕方などもまったく違って、心と体が一体になっているというを感じられたところでした。地域に良い人材を作っていくために、今後も続けば良いと感じました。また、他の地域の取組みに対しても、積極的に参加していきたいと思いました。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。

私は10月30日（日）に日吉地域の文化祭に行きましたが、日吉地域文化協会や小中学校の皆さんが、日頃の成果を堂々と発表してくれて、聞いている方にもとても良い響きがあり、良かったと思います。

11月6日（日）は、「学校を見に行こう週間」ということで、4小学校の学習発表会を見学しました。1年生が大変堂々としており、幼稚園生だった半年前と比べてこれほど成長するものなのだなと大変驚きました。

11月8日（火）は、市町村教育委員研修会でございました。皆さんもおっしゃっていますように、義務教育課の菊地課長からお話がございました。中学校2年生の時に愛知県で女子高生が命を絶って、その後に隣の学校の生徒が自殺をしたということで、楽しいはずの学校がなぜいじめの場になってしまうのかと考え、文科省に入り、学校を楽しく生き生きとした場所にするために頑張っているようです。また、以前の学力調査において鹿児島県はあまり振るいませんでしたが、競争自体は求めないとおっしゃっておりました。自分たちの授業をしっかりと振りかえってほしいということでした。また、増田クリニックの先生からもお話がございましたが、義務教育課でも早寝、早起き朝御飯の推進担当だったということで、それとリンクしたお話をしていただきました。睡眠不足だと、部活や勉強などを頑張っても容量が少なくなるということで、睡眠は非常に大事であるというお話をされておりました。現在、食育なども言

われておりますが、「眠育」も進めなければいけないということで、ネットやゲームをやり過ぎると常に興奮状態になってしまいますので、小さい頃から早寝早起き朝御飯を進めていくことが大事という話をされておりました。

11月14日(月)は、吹上高等学校活性化対策協議会がございました。現在、日置市が資格取得関係について補助を行っていますが、徐々に成果が出てきているようです。特に今年は、3年生が電気工事士の試験に全員合格したということで、素晴らしいことであると感じています。また、機械関係も受験していますし、電気工事士の資格を持っている生徒が商店街のイルミネーションの取付けを手伝っているということでした。

吹上高校の教育目標は就職率100%ということでしたが、今後は地元定着も最大目標ということで、今後の日置市の活性化につながるのではないかと感じました。

また、11月15日(火)に、ひおきふるさと教育の授業発表にも出席しましたが、子どもたちは挨拶もとても良くできていました。その中で、吉利小学校では、始まる前におひさま運動を唱和しており、非常に感動いたしました。内容は小松帯刀について発表していましたが、功績などをしっかり勉強した中で、薩長同盟や大政奉還を行い、江戸時代から新しい日本を作るために活躍したことなどを発表して、自分の生き方について学んでおりました。最後に校長先生が「ひおき学はどうしても内容が広範囲になってきますが、できることで喜びも生まれてくるので、他の学校区とも連携しながら進めていきたい」ということでした。以上です。教育長お願いします。

田代教育長：10月9日の地域運動会、妙円寺詣りの行事大会はあいにくの雨となりました。

18日(金)、19日(土)に、大垣市に行ってきました。こちらでも天気が心配されましたが、土曜日の午前中に少し降って昼前には止んだようでした。大垣市では、芭蕉元禄楽市楽座まるごとバザールというものを開いています。大垣駅前から600mの間を通行止めにして、その中央に品物が並んで、参加者が品物を買っていくバザールでございます。日置市からも焼酎や海産物などを持って行って売るということでしたが、全て売れたようでした。大垣市から妙

円寺詣りに持ってきたものは、今年は雨のためかなり残ってしまったのではないかと思います。

私も挨拶をしてきましたが、こういったことが日置市でもできないかと思っています。3月に行ったお花見ウォークはこのバザールを参考にしています。伊集院の街にある店なども出ればより活性化になると思います。妙円寺詣りの時には桜が咲いていないので、桜を見ることができるイベントを行いたいといったことから始まったものです。

それから、文化祭等も今日までたくさんございました。地区公民館での文化祭、自治会の文化祭、校区の文化祭などがございました。

11月1日（木）には、鹿児島大学との包括連携協定式がございました。この前は国際大学と結びましたが、今回は鹿児島大学ということで、大学の力をお借りしながらまちづくりを行っていきたいということから連携を結んでいます。既に教育委員会は学生を複式学級に呼んだり、大学の先生方を市教職員の研修に呼んだりしてきて、これからより本格的に行っていくという協定式でした。

それから、美山窯元まつりが11月6日（日）までございましたが、3日（水）の日はとても良いお天気で、3号線の入口まで渋滞したようですが、駐車場が大きなものが無く、窯元の方にも大きな駐車場を用意してほしいと要望があったようです。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。

4 議事

議案第16号日置市教育委員会評価・点検報告書（案）について

内村委員長：それでは、議事に入ります。

議案第16号日置市教育委員会評価・点検報告書（案）について説明をお願いします。

馬場係長：点検・評価報告書の案につきまして説明を申し上げます。

前回、外部評価の資料として示したものにつきまして、9月27日（木）に外部評価委員会を開催し、5名の委員で協議をさせていただきました。主なご意見をご紹介させていただきたいと思います。また、その意見を踏まえまして修正がございますので、併せて説明をいたします。

まず、教育総務課所管になります施設整備の計画的整備適正維持管理の伊作小学校改築工事でございます。こちらの方は1つご意見がございました。「各校舎の耐震化率をはじめ、伊集院北小学校はいつ建築されるかなど、個別の校舎に対してもきちんと把握していくことが重要であるので、改築が必要な部分などを全ての校舎で提示していただきたい」といったご意見がございました。今後の外部評価委員会等を通じて、改築年等を申し上げていければということと回答しております。内容については原案どおりで承認を頂きました。

次に、学校教育課所管の学力向上の充実（のびゆくひおきっ子事業）でございます。学力向上については、体力向上と同じく毎年評価をしているものでございます。こちらは3つご意見を頂きました。1つ目は、「実際には、学力が低い生徒や教育そのものに反発をしてしまう子どもがはるかに問題であるので、学力のみではなくそういった子どもたちに対してこそ本当の手当てが必要である」、2つ目は、「現状と課題の中に、連携した研修会の取組みが重点となっているとあるが、連携の視点だけを考えていくと、それぞれの学校間の枠組みを外して先生自身の意識改革をしなければ連携した取組みは難しい」というご意見がございました。評価については「現状維持」という判断を事務局ではいたしました。が、「現状維持」という評価ではなく「充実・拡大」ではないかというご意見がございました。充実・拡大とすることで、議会に報告した時にPRができるのではないかとしたこととございました。また3つ目は、「忙しい先生を作らないような施策を実施して、様々な効果が得られる授業展開が必要ではないか」といったご意見がございました。こうしたご意見を踏まえて、方向性の評価を「現状維持」から「充実・拡大」に変更いたしました。その他については原案どおりの承認でございます。

次に、体力向上についてでございますが、こちらは「チェスト行けひおきっ子事業」になります。こちらについては2つ意見がございました。1つ目は、「49千円という予算については、議会でも少額であるという意見が出るのではないか」、2つ目は、「予算額100千円に対して執行額49千円、実績なのか姿勢なのか非常に難

しいところで、一般の方々が見ると迷うのではないか」といったご意見でございました。こちらについては、研究公開の補助金ということで美山小学校と伊作小学校に支出したところでございますが、各学校によって支出額に幅がございまして、結果として半分以上余ってしまったということでございます。28年度はこうしたことも踏まえまして実施を検討していきたいということで回答いたしました。内容については原案どおり承認となっております。

次に、環境教育の充実でございますが、こちらは2つご意見がございました。1つ目は、「環境というのは、目をつぶって感じられるせせらぎの音、野鳥の声や森林が出す成分などは心にも体にも良いので、そういったことを含めて子どもたちに伐採をさせるなどの体験的な学習を通じての充実が考えられないか」、2つ目は、「現状維持という評価結果について、今の教育で満足していくことが現状維持につながるのであれば、まだまだ改善の余地があるのではないか」ということでした。こちらも原案どおりの承認でございます。

次に、社会教育課所管の、家庭、学校、地域、事業者等が連携した社会教育の推進でございますが、こちらにも2つの意見がございました。1つ目は、「教育の目的は人格の形成であるので、人材を育てていくことが重要であり、そういった意味では自らを磨いていくという視点で生涯学習に取組み、身につけたものを地域に還元していくということで実施してほしい」、2つ目は、「学校で問題が起きるとすぐ報道記者が来るが、良いことをしてもニュースにならないので、地域で頑張っている大人がいたらマスコミに大いに宣伝して、活躍していることをほめられたという感覚を持てるようなサポートの仕方もあると思うので、しっかりカバーしてほしい」ということでした。こちらも原案どおりの承認となっております。

次に、家庭教育の充実・支援（家庭教育学級運営委託事業）でございます。こちらは「二極化が進んでいて来てほしい人が来てくれないときに、説得に行くといったことも必要である」というご意見がございました。この意見に対しましては、現在各学校において、授業参観やPTAの後に家庭教育を実施するなど、生徒、保護者を集めるような工夫を行っています。しかしながら、授業参観後であ

っても参加しないといった家庭も多いといった状況であることを申し上げております。こちらも原案どおり承認となっております。

最後に、社会体育施設等の充実及び利用促進（ネーミングライツ事業、妙円寺詣り行事大会、いじゅういん梅マラソンジョギング大会）についてでございます。こちらは1点ご意見がございました。「非常に難しい評価ではあるが、予算としては多く支出されているようであり、小鶴ドーム杯などを実施して非常に予算を有効活用しているので、公立性は「3」で良いと思う」といったご意見がございました。

また、その他の意見として2点ございました。1つ目は、「今回、要支援の家庭や給食費の滞納については議題とならなかったが、教育の目標として善良なる国民を育てるべく、それをしない親は注意しなければならない。本当に払えないのであれば要支援として対応しなければならないといったように、問題を抱えた家庭に対して教育委員会はどうあるべきかといったことを真剣に考えなければいけない」、2つ目は、「学習意欲を持たせるためにはもっと工夫が必要である。掛け算の九九をどれくらい練習したかということを知ることが、練習をしないのでできるわけがないので、そういった話を子どもたちにする必要がある。また、学校に行きたくない子どもには、いじめられるからといった理由の子どももいるので、いじめてはいけないという内容の事を教えることがとても大事である」といったご意見がございました。

この各委員から頂いた意見を付しまして、議会の方に資料として提出したいと考えています。以上で説明を終わります。

内村委員長：ありがとうございました。今説明がございましたが、何かご意見はございますか。

（特になし）

内村委員長：それでは、私から一点質問ですが、「二極化が進んで来てほしい人が来てくれないときに、説得に行くといったことも必要である」というご意見は、学校、PTAが連携してのことだと思っておりますが、人が来てくれるような具体的な方策は考えていますか。

馬場係長：当日は、社会教育課の慶田先生にも参加していただきましたが、単独で開催すると人が集まらないので、PTAが終わった後などの

機会を利用して開催したようでしたが、参加率はあまりなかったようでございます。

平地課長：子どもたちの生活などを見ていると、親が実際に研修会に参加することができればそういった課題も解決するのではないかと思います。しかしそういう親に限って参加率が悪いという状況ですので、社会教育を推進していくにあたり、来てほしい方にどうやってきてもらうかが課題でございます。

内村委員長：ありがとうございました。他にございませんか。

(異議なし)

内村委員長：異議がないようですので、議案第16号日置市教育委員会評価・点検報告書(案)については、可決いたしました。

【議案第16号 可決】

5 その他

いじめ防止対策連絡協議会について

内村委員長：附属機関からの報告ということで、いじめ防止対策連絡協議会について説明をお願いします。

藤田指導主事：年2回開催して関係機関との連携を深め、いじめ防止をしていく「いじめ防止対策連絡協議会」が10月31日(月)10時30分～11時45分まで行われました。委員については1ページにございますが、1番、2番、3番、6番と4名の入れ替わりがございました。また、今年度中には民生委員の東氏も交替予定でございます。

今回の会は、条例の確認、運営基本方針、重大事態発生時の対応確認をした後、日置市のいじめ件数の調査がなかったため上がってこないという現状から、確認をして今後につなげていくための協議を行いました。また、重大事態が発生した場合に行うアンケートの確認、保護者や子どもたちへの対応の在り方について検討を行いました。頂いた意見としては、「各学校で保護者への連絡も含め、関係機関との連携を含めて迅速に行っていく必要がある」、「生徒全体のモラル向上に取組み、保護者も連携して取り組む」、「人権の花運動などとの連携も人権教育と絡めてできるのではないか」、「子どものことを親が知らない家庭が増えてきている。非常に心配では

あるが、各関係機関との連携が重要である」ということでした。以上です。

内村委員長：ありがとうございました。今説明がございましたが、何かご意見はございますか。

比良委員：数が少ないということは良いことですが、各学校は学期ごとなどに調査するなどの状況把握は行っていますか。

藤田指導主事：全校で、学期3回ずつアンケートを行っていますが、2学期のアンケート時期がずれたため、9月時点で2件だったものが10月で7件に増えたため、11月になって上がってくる可能性もありますが、去年の94件よりは減少している状況です。

内村委員長：学校によっては、いじめが全くない学校もあるということですか。

藤田指導主事：ほとんどの学校がいじめが無く、各学校については、校長、教頭、管理職、生徒指導主事で生徒本人及び保護者にいじめはないと言って良い状況か確認をしており、もしそうでなければ必ず上げるようお願いをしております。

内村委員長：ありがとうございました。他にございませんか。

田代教育長：あちこちの市町村で、事が大きくなってから、「気づいていなかった」という声が聞こえてくることがありますが、日置市についてはその心配はないのですか。

藤田指導主事：軽重を付けるのは不適切かもしれませんが、いじめの内容としては軽度のものが多く、学校側が話に入った場合、ほとんどが解決に向かっています。ただ、保護者の理解が得られない状況があったり、本人に発達的特徴があり、保護者がその辺りをいじめと勘違いしているというケースも多くありますが、自殺に至るようなことになる前には学校側が必ず対応し、市教委に上げるようにしております。

豊永課長：今話がありました状況を踏まえ、この件については、他県、他市での事案を自分のものとして捉える事が非常に大事だと感じています。これまでも管理職研修会や生徒指導担当者会などで、藤田主事を中心にしながら、各学校に対する指導助言を続けております。12月にも同様の会がございしますので、研ぎ澄まされた感覚を教職員がいかにか持つべきかを啓発するとともに、万が一のこと

が起きた場合、連絡協議会で話し合ったことを確認していきたいと考えています。

内村委員長：ありがとうございました。

ないから良いのではなく、もし何かあった場合に日ごろの協議が生かされてくると思いますので、常に敏感かつ真剣になることが大事だと思います。いじめの件数があがるということは、先生方が一生懸命やっている結果だと思いますので、常に緊張感を持っていただきたいと思えます。

他にございますか。

(特になし)

6 閉会

内村委員長：以上を持ちまして、平成 28 年度 11 月の定例教育委員会を終了いたします。お疲れさまでした。

終了

署名委員 田代宗夫 

署名委員 中野長矢 